

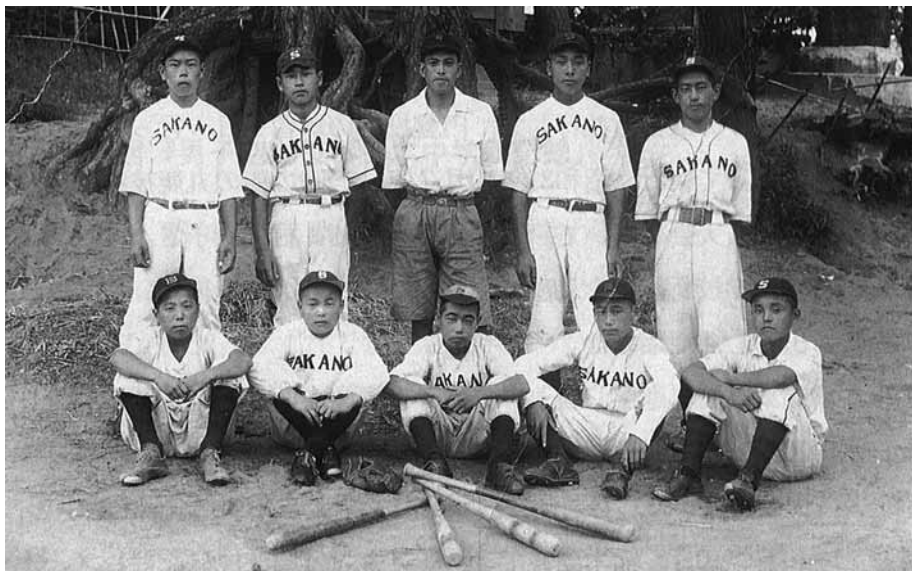
(4) PTA・体育後援会活動始まる

昭和 28 年坂野中学校体育後援会設立達成を提唱した者として、当時を偲び今も記憶に残っていることを書かせていただきます。



バレー部の創部（写真…堀本勝先生所蔵）

その当時、全国どこの中学校にも体育後援会の組織はありませんでした。私は一日も早く体育後援会を設立し、日本第 1 号にしたいと願っていました。昭和の初期の坂野尋常高等小学校出身、日本オリンピック選手藤田喜代次氏を偲び、後援会設立への情熱に燃えていました。機会あるたびに地域の有志に語りかけたが、説得どころか馬鹿者扱いの始末でした。設立の主旨や意義について度々 PTA 会長・役員と話し合いましたが、時期尚早との平行線の話し合いです。ところが、ある日学校長との話し合いで、設立賛成の意見が得られ、その輪が大きく広がり、昭和 28 年度から体育後援会設立が実現しました。皆様からご支援を戴き、実現できた喜びが昨日の事のように思い出されます。当時あまりの嬉しさに、優勝カップや銅メダル等を贈らせていただきました。（今も校長室に現存）尚、初代会長に和田島町の井村為三郎氏を推挙しました。昭和 22 年度の創立当時から活躍していた部活動には、野球部とバレーボール部があり、初代顧問として野球部は井原宣明、井原健治先生、バレーボール部は日切 要、堀本 勝先生が担当、上の写真は創立当時の記念撮影のものです。バレーボールの練習場所は現在の坂野小学校校庭にあり、天然



坂中創立当時の野球部
（坂中第 14 代体育後援会会長
高瀬博志氏所蔵…上段右 2 人目）